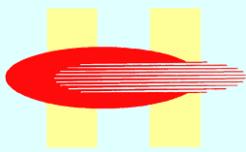




2011-2012年度



千葉東ロータリークラブ 週報



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

会長 穴倉 壽夫
幹事 加藤 隆

国際ロータリー会長 カヤン・パネルジー
2790 地区ガバナー 山田 修平
第3分区Aガバナー補佐 高山 正孝

第938回例会 2012.5.14 (月)

本日のお客様

プレス氏ご子息	葉 乗成 様
大功自動車	王 成英 様
〃	平 亜茹 様
〃	刘 君玲 様

会長挨拶

穴倉 壽夫 会長



12日の土曜日に恩寵園の社会奉仕活動に参加された方はお疲れ様でした。当クラブを退会された石川さんもこの活動には毎回参加していただいています。今回参加できなかった方も、次年度も行いたいと思いますので、都合をつけて参加してください。子供たちの健気な行動にきっと心を動かされると思います。

さて、先週の理事会では重要なことが協議されましたのでご報告申し上げます。それは、長期留

学生の件についてです。今年の秋に、アメリカの5330地区からエバン君という高校生が来日して、9月から稲毛高校で1年間勉強するという話です。この留学生を当クラブと千葉西RCで引き受ける話であります。ただ、この話は次年度の問題でもありますが、私の年度においても手続き面での対応が必要でもあるので、この後に開かれる被選理事会で決定していただければと思います。時間があまりないので、現在、加藤幹事に精力的に西クラブとの交渉をお願いしているところであり、皆さんの理解と協力をお願いします。

ロータリーの話に移ります。前回に引き続き、決議 23-34 についてお話しします。今回は2項目目からです。

2. 本来ロータリークラブは、秘密の誓約とか教理信条といったものは一切無く、それぞれのロータリアンが独自の方法で、事業及び専門職業人の代表として、ロータリーの奉仕の哲学を受け入れ、次の四つのことを実行することを目指している人々の集まりである。: 先ず第一に、奉仕の理論が職業及び人生における成功と幸福の真の基礎であることをクラブとして学ぶこと; 第二に、自分たちの間においても、また地域社会に対しても、その実際例をクラブで示すこと; 第三に、各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業及び日常生活において実践に移すこと; そして第四は、個人として、またクラブとしても大いにこの教えを説き、その実例を示すことによって、ロータリアンだけでなく、ロータリアン以外の人々のすべてが、理論的にも実践的

にも、これを受け入れるように励ますこと。

3. 国際ロータリーは次の目的のために存在する団体である。

- (1) ロータリーの奉仕の理想の擁護、育成および全世界への普及
- (2) ロータリークラブの設立、激励、援助および運営の管理
- (3) 一種の情報交換所として、各クラブの問題を研究し、また強制でなく有益な助言を与えることによって各クラブの運営方法の標準化を図り、綱領に基づく諸活動についても、国際ロータリーの定款に掲げられているロータリーの綱領の趣旨にかなない、これを乱す恐れのない綱領に基づく諸活動の身によって、その標準化を図ること。

4. 奉仕する者は行動しなければならない。従って、ロータリーとは単なる心構えのことを言うのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリークラブも、奉仕の理論を実践に移さなければならない。

幹 事 報 告

加藤 隆 幹事

◆ 昨日(13日)千葉テレビで放送された地区広報委員会制作のPR番組を見のがした方は録画がありますのでお申し込みくだされば差し上げますので事務局まで連絡ください。

委 員 会 報 告

社会奉仕委員会

千田 委員長



土曜日に恩寵園とのバスハイクに行つてまいり



ました。これで恩寵園との今年度のプログラム完了いたしました。ご協力ありがとうございました。私も含めて改めて考えさせられる点がありました。それを踏まえて次年度も続けていければよいかなと思います。ご協力ありがとうございました。



羽田空港にて

国際交流委員会

辻 委員長



既に御案内かと思いますが、来月6月15日に五福RC会長交代式があります。現在のところの参加者は高山PP、高PP、山本エレクト、穴倉会長、飯田会員、大宮会員です。このほかご希望の方がいましたらお早めにお申し込みください。

地 区 協 議 会 報 告

幹事部会

吉田朋令次年度幹事



全体会議につきましては東クラブだけではなく

この1年大変だなという声が聞かれました。得居GEからはクラブの自主性を重んじる。地区からのアクションではなくクラブが何を出来るかという話がありました。反面、クラブの活動は前例踏襲ではなく独自のことを計画してくれという矛盾した話もありました。幹事部会の内容につきましては手続的なことが中心で、30分ほどで終わりましたので特にここで報告するような内容はありませんでした。次年度の予定としましては地区大会が10月20・21日、20日がホテル・ザ・マンハッタン、21が森のホール21です。地区大会記念ゴルフが9月24日(月)鷹の台CCで開催されます。ガバナー公式訪問については、変更は認められず来年1月28日昼例会になります。以上でございます。

新世代奉仕委員会

武田社会奉仕・新世代次年度副委員長



久しぶりに地区協議会に出席させていただきました。新世代はライラ、インターアクト、ローターアクト、それに今年度から青少年交換が加わりまして構成されております。インターアクトは2790地区84クラブあるうち16クラブにあります。そもそもインターアクトは高校生を対象とするプログラムで、ローターアクトは18歳～30歳までの青年男女のそれぞれの地域での奉仕活動を推進するのが目的であります。ローターアクトは84クラブ中9クラブにあります。昔は300名ほどいましたが、現在は65名になっております。その原因としては我々ロータリアンの関心の低下が挙げられます。

青少年交換は希望する人数の減少に直面しております。その原因として、ホームステイを受けるロータリアンがいない、異文化によるハラスメント(詳しいことは先週地区の津留委員長のお話にありますので割愛させていただきます。)、自然災害があります。(特に昨年の東日本大震災等への不安)の3点があります。

引き続き行われたディスカッションで、プログラムは将来のロータリアンの育成が目的か?という質問にYESという答えが返ってきました。ではその現状はと言うと集計が出来ていないという返事でした。いずれにしてもこれからの世代の人を将来世界に役立てる人に我々が育てていかなければならないことを痛感しました。

クラブ奉仕委員会

佐藤広報・IT次年度委員長



広報・ITという委員会は直接ありませんでしたが、その関連という事で出席いたしました。その内容はと言うと、会員増強3カ年計画ではさまざまな形態のクラブを立ち上げて、会員を増やすと行くことが3カ年計画の一つとして発表されていまして。とにかく増強に関しては結果として純増1名と言う事が出されました。

また、PRの重要性を言われましたので私も早速稲毛新聞5月号に地区協議会の様子を記事にいたしました。

クラブ奉仕ということでありましたが、増強が中心でありましたのでその内容をクラブ内に伝え次年度計画の参考にさせていただきたいと思います。

お 祝 い 会

5月19日(土)に田中会員、大宮会員の新入会員歓迎会と飯田会員の還暦祝い、佐野会員の関東弁護士会連合会理事長就任祝いが同時に『すし波奈』にて開催されました。当日は総勢28名の参加で祝福いたしました。その様子を写真で紹介いたします。



この4人です



佐野・飯田両会員に記念品贈呈



初山PPの乾杯

これからはただの飲み会？



最後はこうなりました

(^_^) B O X

池田 会員 59才のお誕生日お祝いありがとうございました。

飯田 会員

辻 会員 海外出張(アメリカ)で2週間休会いたしました。

吉田朋会員 誕生日のお祝いありがとうございました。先週は欠席いたしまして申し訳ございませんでした。

佐藤 会員 相馬へ震災見舞いに行ってきました。

小川 会員 相馬へ行ってきました。

計 28,000円

累計 ¥1,254,200円